

平成27年(2015年)12月8日

横須賀市議会議長 板橋 衛 様

横須賀市まち・ひと・しごと創生総合戦略検討特別委員長
田 辺 昭 人

横須賀市まち・ひと・しごと創生総合戦略検討特別委
員会審査報告書

本委員会に付託された付議事件について、本日をもって審査を終了し、横須賀市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定に当たっての本市の基本的な考え方に対し、下記のとおり提言することに決定しましたので、委員会規則第19条の規定により報告します。

記

1 「基本目標1 市内経済の活性化を図り、雇用を創出する」のうち

(1) 「しごと」について

既存産業・資源の組み合わせによる新しい事業形態の創出（6次産業化、企業間技術のマッチング、クラウドソーシング、日本版CCRC）について具体的施策を盛り込まれたい。

(2) 「集客」について

三方を海に囲まれた特性を生かし、恵まれた漁業・農業資源を生かした体験型宿泊の推進について具体的施策を盛り込まれたい。

2 「基本目標 2 定住を促す魅力的な都市環境をつくる」について

子育て世代に対し、本市の特徴である自然環境を生かした都市イメージの発信について具体的施策を盛り込まれたい。

3 「基本目標 3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」について

本市における出産環境の優位性として、周産期医療の充実（分娩施設の充実、市内 2 病院でのNICUの設置）、小児医療の充実（救急医療センターにおける夜間・休日診療の実施）、生後 4 カ月までの全乳児に対する助産師・保健師の全戸訪問（こんにちは赤ちゃん事業）を前面に出した発信の強化について具体的施策を盛り込まれたい。

4 「基本目標 4 人口減少社会に対応したまちづくりを進める」のうち

(1) 「空き家対策・都市のコンパクト化」について

空き家バンクの活用などの一層の取り組み及び都市再生特別措置法に基づく居住誘導地域を検討するなどのコンパクトシティの推進について具体的施策を盛り込まれたい。

(2) 「健康・医療・福祉対策」について

健康寿命の延伸に向けた取り組みの推進、適切な医療・介護体制の整備、終末期の課題や不安の解消、地域活動への参画促進について具体的施策を盛り込まれたい。